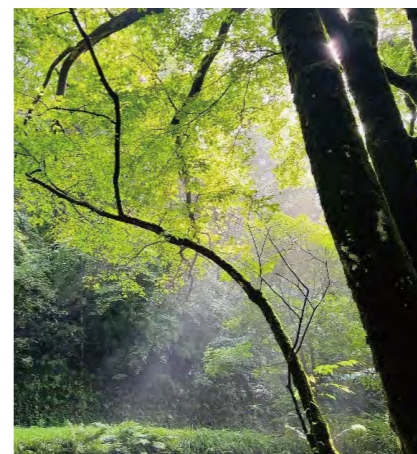


森林セラピー通信
森のたより
(一社)飯南町観光協会
☎76-9050



セラピーの森に、
秋の足音が聞こえてきました

お盆を過ぎた頃から、朝晩はひんやりと感じる日が多くなってきた飯南町。そんな森には、秋の植物たちがチラホラと顔を出してくれています。
まずは「ツユクサ」です。目を引く青い花が特徴ですね。実は、民間薬として重宝された歴史があるんです。解熱、下痢止めの効能があるそう、花が咲く前に全草を干して、煎じて飲むそうです。



ツユクサ



ミヨウガの花

続いては、皆さんもそうめん等の薬味としてお世話になっておられるはず：「ミヨウガ」の花です。淡い黄色っぽい白いお花で、綺麗に咲いている期間はとても短いんです。長らく観察していると、どうやら群生している場所の外縁部に花を見かけることが多いように感じます。もちろん食用で、ミヨウガ本体よりも刺激が少ないので食べやすいです。
最後に、今年も現れた毒キノコ「カエシタケ」です。例年に比べ、少し時期が早いように感じます。数年前に発生を確認してから毎年のように姿を現します。危険なキノコではありますが、眺めてみると個性的な形のものばかりで見入ってしまいます。無害か有害か、人間の物差しだけで判断してはいけないことを教えてくれる存在です。
※森林セラピーロードでは、自然のままの姿を見てもらえるように、注意喚起を行い、あえて残しています。



文化を感じるまちへ
飯南町文化協会

事務局(教育委員会内) ☎76・3944

飯南町文化協会に加盟している団体の活動を紹介。
今月は「野恵会」です。

私たち野恵会は、令和4年度から飯南町文化協会に所属しています。いろいろなご縁があり、現在4人で活動しています。

全員の住む場所は、飯南町、浜田市、大田市、出雲市とバラバラですが、オンラインで全員を繋ぐなどで稽古し、県内外のイベント出演に向け準備をしています。

イベント出演時は、メンバー4人だけでなく、他の仲間も参加して活動しています。「安来節」「津軽三味線」「秋田民謡」など、幅広く民謡をやっています。

町内の子ども教室で、体験活動を開催したり、公民館イベントで披露したりしていますので、興味のある方は、ぜひご覧になってください。

飯南町でもぜひ皆さんと一緒に、楽しい一時を送れたらと思いますので、興味のある方は文化協会事務局にご連絡ください。どうぞよろしく願います。



イベントで三味線を披露



4人で楽しく民謡をしています

俳句

琴峯華句会 八月の作品から

地に落ちてをりこの蝉はもう鳴けず 何は無くとも朝顔の咲く窓辺 安部 豊枝 朽木 豊子
甚平着て言の葉少し丸くなり 縁側に色をこぼして女郎花 石田シツカ 松平富美子
猫じゃらしひとり遊びの日は暮れて 色濃しと思ふ飯屋の麦茶かな 佐々木康子 八嶋 敏江
中庭にポツンと背伸び女郎花 鬼百合の雨後の空へと咲き昇る 田部智津子 山崎智恵美
草の中採り忘れたる大西瓜 縁板に百年の傷蟬時雨 土池 博子 八嶋 昭男

短歌

赤名短歌会 八月詠草

キラキラとさざ波光る瀬戸の海四国路行けば遠き父に逢ふ 吉川 咲子
この年で初体験の盆踊り手足ぎくしゃく操り人形 烏田 勝信
義母とゆく蟬時雨降る椋木のもと久しぶりねと帽子置きつつ 清原 豊明
シャガールの描きし空を飛びたくて窓開け放つ立秋の朝 澤田久美子
人影の見えぬ日とんびもさみしかろホームの窓より手を振ってみる 石田フクエ
夕焼けも一期一会の散歩路ふるさとにありて犬のお蔭なり 門所 詠子
花姿「きりぎりしちゃん」とは云えぬけど小庭の桔梗に心喜ぶ 星野 敦子
友よりの真心籠もるゆうバック開けつつ熱き涙を誘う 本間 麗子
御門主に内願法名授かりぬ在世のデビュー「釈勝心」は 澤田 勝登



令和4年度
「家族でつくる人権標語」優秀作品から

withコロナ
早く見たいな
みんなの笑顔

赤来中学校 1年 吉川 瑛太さん
家族名 祥美さん

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

すこやかにかに 8月届出分

新生児 届出人 地区
砂田 里来 恵 斗(下赤名)

やすらかに 8月届出分

お名前 親族 地区
藤原サツ子 様(80) 孝 次(真木)
長島ナミコ 様(95) 正 一(佐見)

今日の表紙

志々未来ひろばに設置された複合遊具で遊ぶ志々地区の子どもたち。東屋では、保護者の皆さんが談笑していました。

地域の遊び場であり、地域住民の繋がりが思い出が育まれる場所になることを願っています。
(8ページに関連記事)

